

(お知らせ)

令和8年4月8日  
防 衛 省

令和8年度の米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機の沖縄県外への訓練移転）の年間計画について

令和8年度の米軍再編に係る回転翼機及びティルト・ローター機の沖縄県外への訓練移転については、下記のとおり3回程度の実施を予定していますので、お知らせします。

この訓練移転は、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、MV-22オスプレイを始めとする普天間飛行場に所在する航空機（※）の訓練活動を沖縄県外に移転するものです。

なお、個々の訓練計画は、日米の調整が整い次第、別途、お知らせします。

※ 普天間飛行場に所在する航空機：MV-22、CH-53、AH-1、UH-1

訓練	時期	期間	担当
陸上自衛隊と米海兵隊との実動訓練 （レゾリュート・ドラゴン（RD））	第1四半期以降	2週間程度	陸上自衛隊 （西部方面隊）
日米共同統合演習（実動訓練） （キーン・ソード（KS））	第3四半期	2週間程度	統合幕僚監部
陸上自衛隊と米海兵隊との実動訓練 （アイアン・フィスト（IF））	第4四半期	3週間程度	陸上自衛隊 （陸上総隊）

※本内容については、今後、変更される場合があります。